

平成29年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	担当部	生活環境部
基本施策	1	総合的な環境対策の推進		
単位施策名称	1	低炭素型のまちづくりの推進		
	施策の方向性	●まち全体として温室効果ガスを削減させる低炭素型の社会システムづくりを推進します。 ●二酸化炭素吸収源の一翼を担う森林の適正な管理を行い、自然環境の保全を図ります。		

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	中期目標(H32)
1	府中町の温室効果ガス排出量の削減	千t-co2	目標値		1,336.8	1,323.6	1,310.3	1,297.1	1,283.8
			実績値	1,350.1	1,779.0	2,352.0			
			達成状況		未達成	未達成			
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

府中町の温室効果ガス排出量については、産業部門が全体の8割を占めており、それらの企業の製造品出荷量に大きく左右されるため、企業による削減努力が必要になります。

・評価及び対応方針

町の施設や家庭部門の排出量は目標を達成していますが、全体の大きな割合を占める産業部門について景気に左右される側面が大きく、削減努力を求めていく必要があります。町としては、公共施設の更なる排出量の削減を進めていくとともに、広報活動等により、企業や住民の関心を高めていきます。

作成担当部長 生活環境部長 金光 一隆

4. 今後の展望（評価会議最終評価）

現在の施策の方向性は継続するものの、分析内容を念頭に、対応方針に沿った見直しを実施することとします。

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分		No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	事務 事業 計画	1	低炭素型社会づくり推進事業	12,009
		2	府中の森づくり事業	2,719
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
施策の成果を 維持する事業	財 政 計 画	1		
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
合計				14,728

平成29年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	低炭素型社会づくり推進事業	事業番号	311101
担当部署名	生活環境部	環境課	
政策体系			
基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	1 総合的な環境対策の推進		
単位施策	1 低炭素型のまちづくりの推進		

2. 事業概要

行政が率先して低炭素型のまちづくりを推進するため、2030年度までに町の事務事業に係る二酸化炭素排出量を、2013年度比で40%削減するための調査・検討を行います。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 府中町第3次地球温暖化実行計画【事務事業編】の推進 カーボンマネジメント強化事業補助金を受託し、2030年までの地球温暖化実行計画を作成します。 ポテンシャル診断事業費補助金を受託し、公共施設2箇所のポテンシャル診断を行います。	○ 府中町第3次地球温暖化対策実行計画【事務事業編】の推進 カーボンマネジメント強化事業補助金及びCO2ポテンシャル診断事業費補助金を活用して、2030年までに二酸化炭素排出量を2013年度比で40%削減するために必要な取組みを整理しました。 補助金を活用した施設設備更新の可能性を検討し、予算化に向けての協議を行いました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
①	公共施設における二酸化炭素排出量	k g	目標値	3, 255, 018	3, 161, 263	3, 067, 508	2, 973, 753	2, 880, 000
			実績値	2, 566, 325	2, 496, 701			
			達成状況	達成	達成			
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		町が率先して地球温暖化対策を推進するため、公共施設における二酸化炭素排出量を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	12,021	0	0	0	12,021	0
決算	12,009	0	0	0	12,008	1

6. 評価と対応方針（課長評価）

・ 分析 （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 府中北交流センターの開館や小・中学校の空調設備機器の整備を行ったものの、一部公共施設において二酸化炭素排出係数が低い電力事業者からの電力供給を受けている影響により、目標は達成しています。今後は、各施設のハード面の更新が要求されます。											
・ 評価 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">高</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">低</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
・ 評価を踏まえた対応方針 カーボンマネジメント強化事業及びCO2ポテンシャル診断事業を、補助金を活用し実施しました。その結果を踏まえ、各施設が省エネ施策に取り組めるよう引き続き情報提供を行います。											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">作成担当課長</td> <td>環境課長 屋敷 学</td> </tr> </table>						作成担当課長	環境課長 屋敷 学				
作成担当課長	環境課長 屋敷 学										

7. 評価と対応方針（部長評価）

・ 分析 （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 府中北交流センターの開館や小・中学校の空調設備機器の整備を行ったものの、一部公共施設において二酸化炭素排出係数が低い電力事業者からの電力供給を受けている影響により、目標は達成しています。今後は、各施設のハード面の更新が要求されます。											
・ 評価 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">高</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">低</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%; text-align: center;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
・ 評価を踏まえた対応方針 カーボンマネジメント強化事業の結果により、各施設の整備方針を示しました。今後は、最終的な目標達成を目指して事業を推進します。											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">作成担当部長</td> <td>生活環境部長 金光 一隆</td> </tr> </table>						作成担当部長	生活環境部長 金光 一隆				
作成担当部長	生活環境部長 金光 一隆										

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。

平成29年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	府中の森づくり事業	事業番号	311102
担当部署名	生活環境部	環境課	
政策体系			
基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	1 総合的な環境対策の推進		
単位施策	1 低炭素型のまちづくりの推進		

2. 事業概要

広島県の森づくり県民税による事業交付金を基に森林の間伐を実施し、水源の涵養・土砂災害の防止を図るとともに、森林ボランティア団体の活動に対する助成を行います。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 水源涵養・土砂災害の防止など森林の公益的機能を高めるため、里山林の間伐等を行うとともに、森林ボランティア団体に補助金を交付します。	○ 水源涵養・土砂災害の防止など森林の公益的機能を高めるため、里山林の間伐等を行いました。（間伐等面積1.78ha） ○ 森林活動の実施や体験学習などを行う森林ボランティア団体に対し、補助金を交付しました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
①	間伐実施面積(累計)	h a	目標値	10.2	12.2	14.2	16.2	18.2
			実績値	16.05	17.83			
			達成状況	達成	達成			
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		森林の適切な管理・保全を行うことが目的のため、間伐実施面積を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	2,808	0	2,600	0	1	207
決算	2,719	0	2,600	0	0	119

6. 評価と対応方針（課長評価）

・ 分析 （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 年度当初から計画を立てたことで、効率よく森林の間伐が実施できました。また、森林ボランティア団体の各種活動により、美しい景観を維持しています。なお、森林ボランティア団体の新規加入者の確保と職員の負担増が課題となっています。											
・ 評価 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%;">高</td> <td style="width: 16.6%;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%;">低</td> <td style="width: 16.6%;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
・ 評価を踏まえた対応方針 ひろしまの森づくり事業交付金や国で創設予定の（仮称）森林環境譲与税を活用し、引き続き里山林の間伐等を実施します。また、森林ボランティア団体による子どもたちへの木育事業を強化するとともに、水分峡森林公園の遊歩道等を整備します。											
作成担当課長 環境課長 屋敷 学											

7. 評価と対応方針（部長評価）

・ 分析 （事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 目標値は達成しています。今後は、森林ボランティア団体の新規加入者の確保及び職員の事務負担の増加が課題となります。											
・ 評価 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">事業効果</td> <td style="width: 16.6%;">高</td> <td style="width: 16.6%;">事業改善</td> <td style="width: 16.6%;">低</td> <td style="width: 16.6%;">今後の方向性</td> <td style="width: 16.6%;">事業継続</td> </tr> </table>						事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続						
・ 評価を踏まえた対応方針 ひろしまの森づくり事業交付金や国で創設予定の（仮称）森林環境譲与税を活用し、引き続き里山林の間伐等を実施します。また、森林ボランティア団体による子どもたちへの木育事業を強化するとともに、水分峡森林公園の遊歩道等を整備します。											
作成担当部長 生活環境部長 金光 一隆											

8. 今後の展望（評価会議最終評価）

今後の方向性	事業継続
方向性を踏まえた今後の展望	目標値を達成しています。引き続き目標値の達成を目指し、事業を継続することとします。